

令和5年度「青森市合浦亭」に係る事業報告書等評価結果

青森市合浦亭については、一般財団法人青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和5年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月30日

施設名	青森市合浦亭
設置目的	茶道、華道、俳句、短歌等の文化活動及び各種研究集会の用に供し、もって芸術文化の振興及び市民福祉の増進に寄与することを目的とする。
所在地	青森市合浦二丁目16番14号
指定管理者	【名称】一般財団法人青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 木村 文人 【住所】青森市雲谷字梨の木63番地
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・通常は施設を施錠し無人としているが、文化会館職員が受付、貸出等の対応を行うなど、効率的な人員配置を行っている。 ・安全かつ快適な施設を提供するため、各種保守点検・管理業務を適切に行っている。 ・防犯、防災、緊急時の対応について、危機管理マニュアルを作成し、全職員へ周知徹底するとともに、文化会館に準じて消防・防災訓練を実施するなど適切な対応を行っている。 ・個人情報保護、環境保全の推進及び環境負荷低減に関する取組について、指定管理者で作成した個人情報保護規程及び環境マニュアルに従い、適切な管理を行っている。 ・接遇研修等の各種職員研修も、研修計画に基づき適切に実施されている。 	○	
運営について	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の平等利用の確保について、先着順及び抽選の活用により適切に実施している。 ・利用者の要望、意見の把握と反映については意見箱を設置して対応し、地域や関係団体との連携については各種会合へ参加して適切に対応している。 ・利用率の向上については、ホームページに施設の空き状況を公開するとともに、関係団体へも通知を行ったほか、SNSによりこれまでのお茶会利用にとらわれない利用も紹介する等のPRに努めている。 ・利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあり、前年度から293人（139.5%）増加した。 	○	
事業実施結果について	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを実施し、利用者のニーズの把握に努めている。 ・指定管理者による文化振興事業については、昨年度は新型コロナウイルス感染症予防のため春のお茶会を中止したものの、令和5年度は予定通り実施できた。 	○	
収支決算書について	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者全体での令和5年度決算は黒字となり、利益剰余金も確保した。なお、文化施設の指定管理業務担当事業所単位でも黒字を確保している。 ・会計区分が明確に管理されており、指定管理料以外の経費混入はなく、歳入歳出とも適正に処理されている。 ・リース機器等の複数年契約導入、消耗品及び委託業務で施設間共通案件の一括発注及び競争可能な業務を積極的に入札等することで、経費の節減に努めている。 ・一体管理されている各施設の経費についても明確に経費区分されている。 	○	

【総合評価】

- 管理については、効率的な人員配置を行っており、各種保守点検・管理業務についても適切に行われている。
- 運営については、市民の平等利用の確保、利用者の要望、意見の把握と反映に努めている。
- 事業実施結果については、利用者ニーズを踏まえた事業の企画・実施に努めており、今後も文化芸術に親しむ市民の掘り起こしを着実に図ってほしい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課
【電 話】 017-718-1432（直通）
【メー ル】 bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp

令和5年度「青森市文化会館地下駐車場」に係る事業報告書等評価結果

青森市文化会館地下駐車場については、一般財団法人青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和5年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月30日

施設名	青森市文化会館地下駐車場
設置目的	都市における道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与することを目的とする。
所在地	青森市堤町1丁目4番13号
指定管理者	【名称】一般財団法人青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 木村 文人 【住所】青森市雲谷字梨の木63番地
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・催事等繁忙期に合わせて文化会館から人員を補充する等、効率的な人員配置を行っている。 ・安全かつ快適な施設を提供するため、各種保守点検・管理業務を適切に行っている。 ・防犯、防災、緊急時の対応については、危機管理マニュアルを作成し、全職員へ周知徹底するとともに、防火・防災管理者を中心とした自衛消防隊を組織し、年2回の消防・防災訓練を定期的実施するなど適切な対応を行っている。 ・接遇研修等の各種職員研修は、研修計画に基づき適切に実施されている。 	○	
運営について	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の平等利用の確保、利用者の要望、意見の把握と反映、地域や関係団体との連携については、先着順による運営を行い、意見箱を設置して対応するとともに、近隣駐車場との営業日等の情報共有等を行って適切に対応している。 ・駐車場利用に当たり、催事で満車が想定される際はSNSで事前に周知するとともに、満車となった場合は係員を駐車場入口に配置して近隣駐車場一覧を配付するサービスを行い、利用者が安心して利用できるよう努めている。 ・駐車場の利用向上については、施設利用者へのパンフレット配付により駐車場の周知及び利用PRに努めており、利用台数も施設の利用者回復傾向と合わせ、前年度から3,413台（20.9%）の増と、大幅に利用台数が回復した。 	○	
事業実施結果について	—		
収支決算書について	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者全体での令和5年度決算は黒字となり、利益剰余金も確保した。なお、文化施設の指定管理業務担当事業所単位でも黒字を確保している。 ・会計区分が明確に管理されており、指定管理料以外の経費混入はなく、歳入歳出とも適正に処理されている。 ・リース機器等の複数年契約導入、消耗品及び委託業務で施設間共通案件の一括発注及び競争可能な業務を積極的に入札等することで、経費の節減に努めている。 ・一体管理されている各施設の経費についても明確に経費区分されている。 	○	

【総合評価】

- 管理については、効率的な人員配置を行っており、各種保守点検・管理業務についても適切に行われている。
- 運営については、出入庫が集中する際は利用者が安全に利用できるよう、駐車場内外において誘導活動を実施したり、満車の際は近隣駐車場一覧表を配布するサービスを行うなど、利用者が安心して利用できるよう努めている。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課
【電 話】 017-718-1432（直通）
【メール】 bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp

令和5年度「青森市民ホール駐車場」に係る事業報告書等評価結果

青森市民ホール駐車場については、一般財団法人青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和5年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月30日

施設名	青森市民ホール駐車場
設置目的	都市における道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与することを目的とする。
所在地	青森市柳川一丁目2番14号
指定管理者	【名称】一般財団法人青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 木村 文人 【住所】青森市雲谷字梨の木63番地
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	<ul style="list-style-type: none"> 通常無人であるが、設備等に不具合等があった際には市民ホール職員が対応を行うなど、効率的な人員配置を行っている。 安全かつ快適な施設を提供するため、各種保守点検・管理業務を適切に行っている。 防犯、防災、緊急時の対応については、危機管理マニュアルを作成し、全職員へ周知徹底するとともに、防火・防災管理者を中心とした自衛消防隊を組織し、年2回の消防・防災訓練を定期的実施するなど適切な対応を行っている。 接遇研修等の各種職員研修は、研修計画に基づき適切に実施されている。 	○	
運営について	<ul style="list-style-type: none"> 市民の平等利用の確保、利用者の要望、意見の把握と反映、地域や関係団体との連携については、先着順による運営を行い、意見箱を設置して対応するとともに、近隣駐車場との営業日等の情報共有等を行って適切に対応している。 駐車場利用に当たり、満車の際は近隣駐車場一覧を配付するサービスを行うなど利用者が安心して利用できるよう努めている。 施設の利用向上については、施設利用者へのパンフレット配付により駐車場の周知及び利用PRに努めており、利用台数も施設の回復傾向と合わせ、前年度から1,337台（26.2%）の増と、大幅に利用台数が回復した。 	○	
事業実施結果について	—		
収支決算書について	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者全体での令和5年度決算は黒字となり、利益剰余金も確保した。なお、文化施設の指定管理業務担当事業所単位でも黒字を確保している。 会計区分が明確に管理されており、指定管理料以外の経費混入はなく、歳入歳出とも適正に処理されている。 リース機器等の複数年契約導入、消耗品及び委託業務で施設間共通案件の一括発注及び競争可能な業務を積極的に入札等することで、経費の節減に努めている。 一体管理されている各施設の経費についても明確に経費区分されている。 	○	

【総合評価】

- 管理については、効率的な人員配置を行っており、各種保守点検・管理業務についても適切に行われている。
- 駐車場利用に当たり、満車の際は近隣駐車場一覧を配付するサービスを行うなど利用者が安心して利用できるよう努めている。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課
【電 話】 017-718-1432（直通）
【メー ル】 bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp